



茨城県立坂東清風高等学校

授業改善の取り組みを紹介します！

坂東清風高校では、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて、日々授業改善に取り組んでいます。

●「相互授業参観」

年2回、学年や教科の壁を飛び越えて、他の教員の授業を自由に参観できる期間を設定しています。

参観した教員が「いいねカード」を授業担当者に渡し、授業で工夫している点などについて、情報を交換することで、学習指導の工夫・改善に活かしています。

●「ICTの活用」

本校では、GoogleスライドやCanva、Quizletなど、ICTを効果的に活用し、生徒が主体的に学習に取り組めるような授業づくりをしています。

また、ClassiのAIドリルなど、学習支援プラットフォームを利用することで、「個に応じた学習指導」を通した基礎学力の向上に努めています。

